

CORE 鳥取大学 サイエンス・アカデミー

vol.468
4/13

平成の科学技術の進歩シリーズ ライフサイエンス編

「ゲノム医療」とそれを支える技術について

近年、体の設計図であるゲノム情報を網羅的に調べて、その情報をもとに病気の診断や治療を行う新たな「ゲノム医療」が注目され、日本においてもがんや難病の分野などにその普及が図られています。「ゲノム医療」は、「次世代シーケンサー」という画期的な遺伝子解析の技術が原動力になっています。今回はこの「次世代シーケンサー」の原理と応用、さらに日本の「ゲノム医療」の現状についてお話をいたします。



研究推進機構 研究戦略室
教授 難波 栄二

開催日：平成31年4月13日（土）

時間：10時30分～12時00分

会場：鳥取県立図書館2階大研修室

ライブ中継先

米子市立図書館、倉吉市立図書館、琴浦町図書館
加藤文太郎記念図書館

参加費
無料

申込
不要

お問合せ

鳥取大学地域価値創造研究教育機構
(企画管理室)

TEL:0857-31-6777

E-mai:koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

主催

鳥取大学

共催

鳥取県立図書館、米子市立図書館、
琴浦町図書館、大山町立図書館（本館）
倉吉市教育委員会（倉吉市立図書館）、
日野町図書館、南部町立法勝寺図書館

今後の予定！

・第469回 平成31年5月11日
講師：医学系研究科機能再生医療学
専攻 准教授 白吉 安昭

5月25日からは
「平成の科学技術の進歩シリーズ
(テクノロジー編)」になります。

